

日本油化学会 東海支部 油化学セミナー2013

脂質がつくる超分子 —その形成と機能

脂質は自己集合化して脂質二重層を形成し、さらに生体膜モデルであるベシクルあるいはリポソームと呼ばれる超分子を形成します。この超分子の形成や機能は、油化学で重要なばかりでなく、生命の起源につながる重要なキーワードとなるものです。そこで、本年の日本油化学会 東海支部 油化学セミナーでは、「脂質がつくる超分子 —その形成と機能」をテーマに、3名の講師をお招きし、様々な視点からご講演いただくことに致しました。油化学分野の方はもちろん、これら最先端の分野に関心をお持ちのより多くの方々にご活用いただければ幸いです。多数のご参加をお待ちいたしております。

主 催： 日本油化学会 東海支部

協 賛： 日本化学会、色材協会中部支部、東海化学工業会、愛知工研協会、
公益財団法人名古屋産業振興公社、高分子学会東海支部、化学工学会東海支部

日 時： 平成25年6月28日（金）13：30～17：00

場 所： 名古屋市工業研究所 第二会議室（管理棟4F）

名古屋市熱田区六番町三丁目4-41 TEL 052-661-3161

[交通] 地下鉄、市バス、三重交通バス「六番町」下車、南西へ徒歩2分

プログラム（演題・講師・内容）

13：30～14：30

1. 「ジャイアントベシクルの分裂と駆動現象」

東京大学大学院 総合文化研究科 准教授 豊田 太郎 氏

リン脂質や人工の両親媒性分子が水中で形成するベシクルのうち、粒径1マイクロメートル以上のものは、ジャイアントベシクルと呼ばれ、従来より生体膜モデルとして注目されている。この特性から、ジャイアントベシクルを基盤とした原始細胞モデル構築の研究が盛んになっている。本講演では、反応活性な両親媒性分子を用いたジャイアントベシクル変形や機能性分子・粒子のジャイアントベシクル内包技術について紹介する。

14：45～15：45

2. 「脂質関連分子の集合化を利用したナノ/マイクロ分散系の作製」

筑波大学 生命環境系 教授 市川 創作 氏

リポソーム（脂質ベシクル）やエマルションなど、ナノからマイクロメートルサイズの脂質分散系を分子間相互作用による集合化・組織化により作製する手法、ならびに、各分散系の特性について紹介する。

16:00～17:00

3. 「リン脂質二重膜の相転移 —温度と圧力により誘起される多彩な膜状態—」

徳島大学大学院 ソシオテクノサイエンス研究部 教授 松木均氏

リン脂質は水中で自己会合し、閉鎖型の二重膜構造体を形成する。リン脂質二重膜の特徴は、温度、圧力、塩濃度のような周囲の環境変化に鋭敏に応答し、膜の状態変化、いわゆる相転移を引き起こすことである。生体内には疎水鎖と親水頭部の組み合わせにより様々な種類のリン脂質が存在している。本講演では、生体膜に含まれる主要なリン脂質が形成する二重膜が温度と圧力によって示す多彩な膜状態について紹介する。

参加費： 本会正会員5,000円、本会法人会員・協賛団体会員6,000円、
会員外10,000円、学生500円（送料代含む）

定員： 100名

申込方法： 下記申込書に記入の上、郵送またはFAXでお申し込みください。
参加費は振込みまたは当日ご持参ください。

申込締切： 平成25年6月21日（金）

申込先： 〒460-0011 名古屋市中区大須一丁目35-18 中部科学技術センター内
日本油化学会 東海支部 TEL 052-231-3070 FAX 052-204-1469

振込先： みずほ銀行名古屋支店普通預金口座 No. 1103542 公益社団法人日本油化学会東海支部

FAX：052-204-1469

平成25年 月 日

日本油化学会東海支部 油化学セミナー2013（平成25年6月28日開催）参加申込書

氏名		所属 ○印	正会員 学生	法人会員 会員外	協賛団体会員
勤務先 所属・部署					
連絡先	〒 TEL：() — FAX：() — e-mail：				

（備考） 銀行振込みをされる方は、振込予定日をお書きください。 [予定日： 月 日]